

レーザートラッカーを使用した鋼板巻立てシステムで NETIS 登録

東京貿易テクノシステム株式会社（以下 TTS、東京都中央区、代表取締役社長 水原弘人）と共に開発した「レーザートラッカーによる鋼板巻立て工の効率化システム」が国土交通省の新技術提供システム NETIS に登録されたことをお知らせいたします。

■ 鋼板巻き立て工の効率化システムとは

高精度かつリアルタイムでの解析が可能なレーザートラッカー（Leica Absolute Tracker ATS600）を使用して、より効率的に橋脚の鋼板とコンクリート躯体間の寸法の計測を行うアプリケーションです。角柱・丸柱・門型角柱の三種の橋脚タイプに対応しています。性能評価方法を定めた国際規格 ISO10360-10 に完全準拠したレーザートラッカーの使用により、遠隔から高精度の測定が可能となります。



Leica Absolute Tracker ATS600

■ 鋼板巻き立て工の効率化システムによる施工性の向上

高所足場上のスケールや下げる振りを用いた計測と比較して

- ・足場を使用することなく、高精度な計測が行えるため、**費用削減**につながります。
- ・計測に要する時間が短縮されることに加え、足場が不要となるので、**工程短縮**が可能です。
- ・高所作業がなくなるため、**安全性が向上**します。

■ 現場での準備・測定・解析の操作

動画でご覧いただけます

東京貿易テクノシステム YouTube チャンネル：

<https://www.youtube.com/watch?v=l6eHD2r75MA>



現場での操作の様子

■ NETIS 登録情報

登録番号： KK-250048-A

技術名称： レーザートラッカーによる鋼板巻立て工の効率化システム

登録日： 2025年11月5日

NETIS 登録情報：<https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KK-250048%20>